

# ちわいど

2015

彼岸号

VOL.143

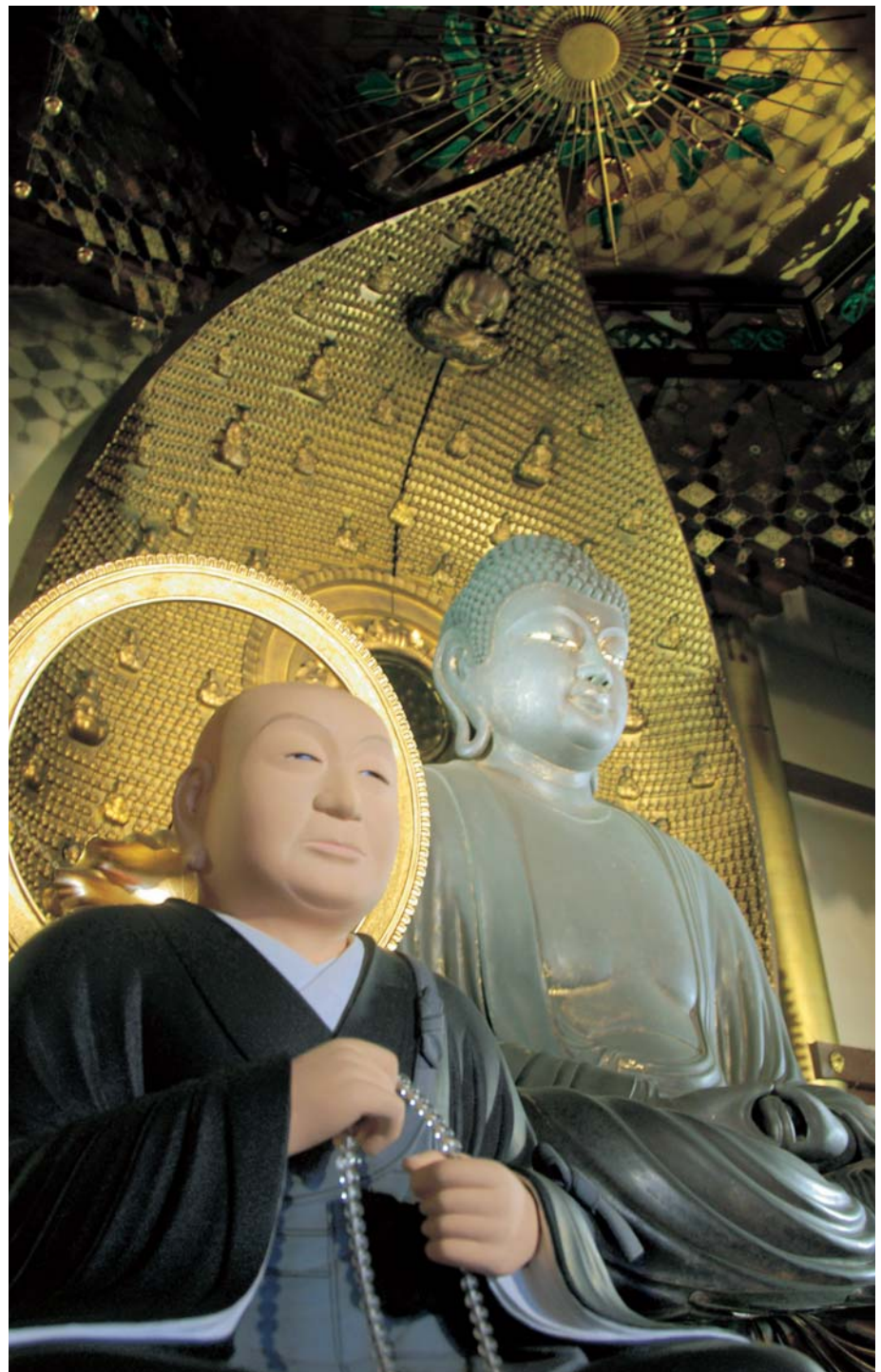
浄土宗西山深草派宗務所

総本山 誓願寺

## ◆ 目次 ◆

- 突撃レポート西山忌
- 賢問子行状記⑬
- 迷子みちしるべき
- お釈迦さまの十大弟子 ③
- インド **ド** **タ** **バ** **タ** 夫婦道中記 ③⑦
- 総本山誓願寺だより
- 何でも お寺探偵団 Vol. 41
- 上野山潮音寺利生院

◆ 総本山誓願寺蔵法然上人像 ◆



突撃  
レポート!

# 『西山忌』

せいざんき

去る平成26年11月20日(木)、総本山誓願寺にて、井ノ口泰淳管長猊下を導師に、「西山忌法要」が多くの参拝者と共に、厳粛な空気の中、厳修されました。総本山誓願寺では大会が年一回厳修されます。

春4月23日から25日は「御忌法要」、11月20日は「西山忌法要」です。この二大法要では、各地区から寺院が出仕し、多くの参拝者が集まります。

西山忌法要にお参り頂いた参拝者の方々にインタビューをしてみました。



### 70代女性

「肅々とお参りさせて頂くことができ、気持ちが一掃しました。本日に納骨ができてよかったです!」

### 70代男性

「なかなか稀な機会でありがたかった。年も取って来たので、最後はやはり仏さまに頼みたい。今日はお参りできてよかったです。」

### 60代男性

「はじめて西山忌に参加させて頂きました。法主さまにお念仏をいただいた時は何かありがたかった。素晴らしいお参りができました。」

### 70代女性

「うちの総本山に親の納骨があるので、このような法要をきっかけにお参りさせてもらっています。親にも会えてよかったです。」

### 30代男性

「久しぶりのは今日がはじめてで、付き添いで来てみたのですが、僕もいい体験をさせてもらいました。」

4月23日(木)から25日(土)は、御忌法要が厳修されます。皆さまのお参りをお待ちしています。

# 賢問子行状記 13

宝蔵寺住職 小島英裕

## 第九話

### 「如来、御利益」(前編)

桓武天皇は都を平安京に遷都しました。天皇の御宝物は長岡の旧都に移されたが、中でも誓願寺の阿弥陀さまは、天智天皇の御勅命であり、代々の天皇が崇められた仏さまです。

天皇は、「この度の遷都では、仏さまを大切に御移しなさい。まず花車を作りなさい。四本の柱を建て、花を飾り付けるのです。そして花車に三本の縄を結いつけて、信仰ある人々に引かせなさい。この縄は三毒を打ち払い、二身を躰すものです」と言いました。いよいよ阿弥陀さまと別れの時が来ました。人々は我も我もと縄に取り付き、お念仏を称え花車を引きました。集まった人々もお念仏を称えて仏さまを見送りました。

京都、木津の里に、念仏信者の女性が住んでいました。若くして夫と死に別れ、一人息子を育てました。夫の忘れ形見と周りにの人に助けられ、二十年の歳月を送

りました。今は息子に嫁を迎え、二人は孝行を尽くしてくれました。

ある時、母は二人に、

「私は五十を過ぎ、命も長くありません。夫と死に別れた時、世の無常を感じて出家し、夫の菩提を弔い、もう一度極楽浄土で夫婦になろうと思いましたが、二歳のお前が可哀想でならなかったので、苦勞ばかりでしたが、今はお嫁さんを迎えて本当に嬉しいです。家の事は二人に任せるので、私は仏の道に入ります」と言いました。

誓願寺の阿弥陀さまへ毎日参詣する願を掛け、雨の日も風の吹く日も寒い日も暑い日も、十七年間歩いてお参りしました。その道のりは五十丁でした。お参りする事を一日の勤めと思い、家の事は二人に任せ、夜もお念仏を称え続けました。息子夫婦も更に母に孝行を尽くしました。近所の人々は、

「この婆さまは仏さまの化身だ」と敬いました。

しかし、生老病死を逃れる事は出来ず、母は病床に臥しました。息子夫婦は驚き、名医を迎え、薬を飲ませ、昼夜問わず看

病をしました。しかし、看病の甲斐もなく、日を追って身体が弱り、今にも命尽きようとしていました。

母は、「不浄は常に廁でするから、手を引いていけ」と言いました。

息子夫婦は、

「こんな弱った身体では廁に行くのは大変でしょう。そのままして下さい。今まで育ててくれたご恩に報いるためにも私達がお片付けさせていただきます。どうぞ、私達の望むように不浄はそのままして下さい」と言いました。

すると母は、「二人の気持ちは無下にはしない。しかし、お前達の望むとおりには出来ない。私が病気になったこの五週間、枕の上に誓願寺の阿弥陀さまが来て下さり、嬉しさのあまり涙を流しながらお念仏をしている。こんな情けない病床にある私の元へ、阿弥陀さまが来て下さっている。お前達の目には見えんか」と泣きながら言いました。

息子夫婦は、

「母は仏さまのお姿になられたんだ。ありがたや、ありがたや。これも二十年来及ぶ誓願寺へのお参りとお念仏の御利益に違いない」と、

夫婦は両手を合せ南無阿弥陀仏と称えました。母と共に、お念仏を称え、無類の信者となりました。

京都 本山誓願寺

# 迷子みちしるべ 売



4/23～25の3日間、総本山誓願寺で厳修される法然上人御忌大会にて、大導師をお勤め頂く井ノ口泰淳猊下にお話をお伺いしました。



## お念仏をみちしるべに

本山御忌にて大導師をお勤め頂いています…

—法要は一年を通じていくつもとり行われますが、宗祖の大法要ですので一番大事な法要です。各教区からお越し頂く檀信徒の方のお手引きとなるよう、気持ちを引き締め、お勤めさせて頂いております。

御忌法要の中で、高讃導師として唱導師は、それぞれの様な役割を担っているのでしょうか？

—高讃導師は、法然上人の功績をお讃えする疏を読み上げ、大法要の趣旨を明らかにする役割を担っています。また唱導師と言うのは、お経の初めの発声を行い、滞りなく法要が進むように、勤行次第を導く役割を担っています。

御忌の大導師、つまり法要のみちしるべとなるわけですが、猊下ご自身のみちしるべとされてきた事とは何でしょうか？

—お念仏です。間もなく93歳となりますが、これまでの人生のみちしるべとなったのは、やはりお念仏でしょう。御忌ではお十念をお唱えしますが、お念仏が私のみちしるべとなったように、檀信徒の皆さんの先頭に立って、「皆さんついてきて下さい」という思いを込めて、大きな声でお十念をお唱えするようにしております。

お念仏という言葉が出ましたが、日ごろのお念仏に込められる思い、大切にされていることとはどのようなことでしょうか？

—感謝です。日ごろ感謝のお念仏と言うことをよく申すのですが、何も難しいことはなく、ただただ、感謝の思いを込めてお念仏をお唱えしております。

4月23日

唱導師

京都市 妙心寺住職

中僧正 長谷川観雄 師

高讃導師

京都市 真宗院住職

少僧正 榊原慶憲 師

4月24日

唱導師

西尾市 妙光寺住職

権少僧正 鈴木良祐 師

高讃導師 未定

4月25日

唱導師

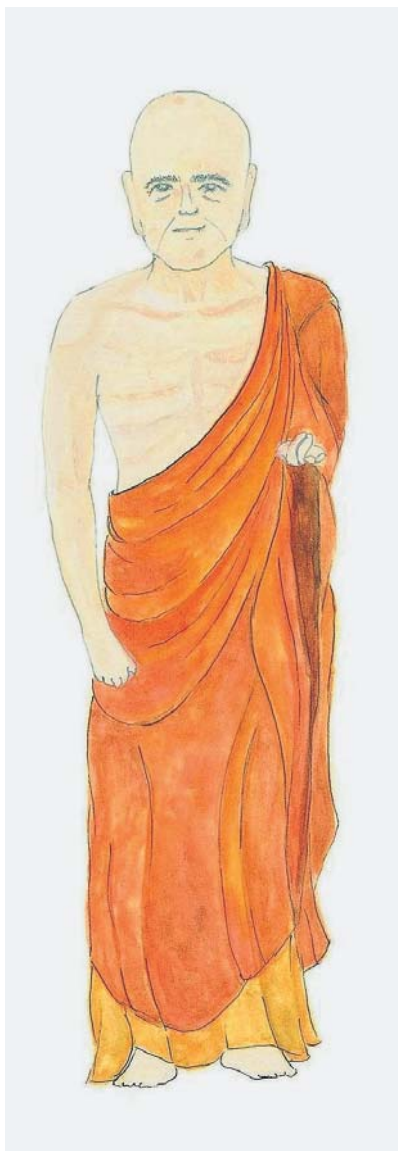
岡崎市 勝徳寺住職

権大僧都 鈴木宏充 師

高讃導師

蒲都市 玉泉院住職

中僧正 新美和彦 師



神通第一の目連尊者

お釈迦さまの十大弟子の二人目は、神通第一の目連尊者です。神通とはお覺りを開いた仏さま、菩薩さま、阿羅漢あらかんに備わる超人的な力で、自由自在に飛べる力である神足通じんそくつう、遠くの音を聴くことができる天耳通てんにつう、他人の心を知ることができ他心通たしんつう、自分の前世を知ることができ

る宿命通しゅくみょうつう、全ての物を見通すことができ、天眼通てんげんつう、煩惱を滅しつくすことができ、漏尽通ろうじんつうの六つの力です。目連尊者はお釈迦さまの弟子達の中で、誰よりも神通力を得意としました。摩訶陀国まがだの王舎城おうしゃじょうから北へ行った所にクリタという村がありました。その村の婆羅門家庭ばらもんに生れたのが、目連尊者です。母の名前は目犍連もくけんれんであり、その子であるので、目犍連子もくけんれんしと言われま

神通第一の目連尊者その1



お釈迦さまのご生涯  
外伝

お釈迦さまの十大弟子

3

絵・豆田織奈 文・釈尊法話会

した。本名は村と一緒にの名前であるクリタです。

目連尊者は婆羅門の父より子供の頃から教育され、一生懸命修行し、十五歳になる頃には、周囲に名を轟とどろかせるほど、立派な婆羅門僧になっていました。その頃、カナヒカナ村の舍利弗尊者しゃりぼつも世間に名を轟かせていました。あの時のことです。二人は婆羅門の大会で初めて出会いました。お互い噂うわさを聞いていましたが、どのような人物か分かりません。二人の議論が始まりました。お互いに持てる知識を出し、議論を重ねましたが互いに一歩も引かず。最後には認め合って二人は親友となりました。

しかし、婆羅門の教えでは物足りない二人は、当時六師外道ろくしげどうの一人として名を知られていた、サンジャヤを師として出家しゅげしようと考えました。目連尊者の父親は大反対しましたが、反対を押し切り、目連尊者はサンジャヤの弟子となったのです。

(つづく)



# インドタバタ

## 夫婦道中記 37

東龍寺住職 岩瀬賢良

### 少し不安だった

#### 待ち合わせ

陽も既に昇った七時三十分、列車はムガルサライ駅を離れた。車内では駅弁はなさそうだったが、おやつ売りが回ってきたので、米のポノ菓子と、熱く煎った五種類の豆にみじん切りのタマネギを混ぜ、上にオイルと練り状のスパイスをかけ塩をふったピリ辛のおやつを頼んで食べた。これはビールつまみには最高の代物だが、さすがにインドでは列車内でビールまでは売らないのが、非常に残念だ。パートナーに着いたのは二月二十七日（水）、午前十一時十五分、同じ宗派の後輩で小島雅道君、田中宗龍君と合流する約束の場所、ホテル・アナンド・ロックは駅のすぐ斜め右前と聞いており、その方角のビルの文字を探しても見当たらず、アナンド・レジェンド・ホテルと書かれた建物があったので、そこに行くと、ホテルの名前が変わったという事だった。

日本から来る友達とここで会う約束の旨を説明し、あまり広くはないロビーで待たせてもらった。

昼も過ぎていたので、ロビーの奥にあるレストランで昼食をとり、再びロビーのソファに寝ころびながら彼ら待った。どちらが先に着いても、ひたすらそこで待つという約束をしていたのである。待つている間、エレベーターや階段を頻繁に上り下りする多くの若いチベット僧の姿が目についた。まるで宗教指導者、ダライ・ラマ師が宗教行事か講演で、こちらに来ているかのように僕には思えた。

待つこと四時間余り、彼らが出て来たのは午後四時頃だった。駅前に戻りタクシーの客引きと交渉し、一四〇〇ルピー（約三五〇〇円）で話が成立し、僕たち四人はブッダガヤに向かった。直線距離で約一五〇キロメートルではある

が、車に揺られること五時間、ブッダガヤに着いたのは、片田舎ゆえに、静まりかえった九時十分だった。

事のついでに運転手に安ホテルを探してもらったが、一軒目は満室で断られ、二軒目でちょうど二階のツインの部屋が二つ空いていたので、即決した。運転手は殆ど英語が話せず、黙々と走り続け、最後に安ホテルまで探してくれ、そのお礼に小額ではあるが二五ルピーのチップを彼に渡そうとした。彼は遠慮をしていたが、僕たちの気持ちとして受け取ってもらった。その謙虚さは、ヴァラナシで出くわしたオートリクシャーやタクシーの運転手とは雲泥の差だった。



大菩提寺をバックに  
(お釈迦さま 覚りの地 ブッダガヤにて)

## 少年少女参拝団 参加者募集

毎年夏休みに小学校5年生、6年生を対象に行っています。今年は8月20日(木)、21日(金)の2日間となります。定員は60名、定員に達し次第締め切りとさせていただきます。各寺院へ募集要項をお知らせしますので、詳しくはそちらをご覧ください。



総本山誓願寺だより

### ◆おもな行事予定

- 三月
  - 十四日(土) 善導忌・六阿弥陀功德日
  - 十八(水)～二十四日(火) 春彼岸
- 四月
  - 二十五日(水)～四月四日(土) 法脈相承
- 四月
  - 十一日(土) 花まつり
  - 十五日(水) 六阿弥陀功德日
  - 二十三日(木)～二十五日(土) 元祖法然上人御忌法要
- 五月
  - 十八日(月) 六阿弥陀功德日
- 六月
  - 七日(日) 和泉式部忌
  - 十九日(金) 六阿弥陀功德日
- 七月
  - 十四日(火) 六阿弥陀功德日
- 八月
  - 十五日(土) 六阿弥陀功德日
  - 十六日(日) 精霊送り・盆施餓鬼
  - 二十日(木)～二十二日(金) 少年少女参拝団

## クイズコーナー

### 【問題】

誓願寺の阿弥陀さまを載せて引つ張った車は何車でしよう？漢字二文字でお答え下さい。

○ ○

官製はがきに、答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、菩提寺(だんな寺)、感想や質問を必ず書いてご応募下さい。その中より紙面に採用させて頂くことがあります。掲載時には、はがきにてご本人にご連絡差し上げます。名前の掲載が困る方は、その時にご返事下さい。今回は、利生院さまより湯呑みを10名さま、本山謹製線香を5名さま、合計15名さまに抽選して差し上げます。ご応募お待ちしております。

### 【宛先】〒444-0103 一四

愛知県西尾市下矢田町郷二  
養寿寺内 ちかい編集係

答え ○ ○  
郵便番号  
住所  
氏名  
電話番号  
菩提寺(だんな寺)  
感想・質問等

【締切】五月十日  
(消印有効)

ちかい 第143号

発行日 平成二十七年三月五日  
発行所 浄土宗西山深草派  
総本山誓願寺

京都市中京区新京極桜之町四五番地  
電話 (〇七五) 二二二一〇九五八  
FAX (〇七五) 二二二一〇一九  
E-mail info@fukakusa.or.jp  
URL http://www.fukakusa.or.jp/

何でも

# お寺探偵団

利生院

Vol.41



今日は、蒲郡市形原町にある「上野山潮音寺利生院」を訪れました。

### profile

## 櫻間 観洲 師

(利生院 第21世)  
昭和8年2月21日生まれ 82歳  
昭和28年蒲郡市小中学校教職員として勤務。  
昭和50年4月晋山し、住職となる。  
また、平成20年4月長きにわたる人権擁護委員の活動から「藍綬褒章」を授与される。趣味は野球観戦。

### Q1

お寺の歴史を教えてください。

当寺は天正2年(1574)3月、5代形原城主松平家忠

### Q2

お寺の宝物は何ですか？

公によって建立されました。家老であった松平藤兵衛の二男が智嚴法印でありまして開基としています。現在の本堂は寛政元年(1789)8月、当山12世玉翁祥瓊上人が檀信徒と協力して建立されました。

1尺8寸あります本尊の阿弥陀如来座像は、慈覚大師42歳の作と伝えられ、胎内仏があります。

行基作と伝えられる聖観世音菩薩ですね。もともと形原城守護の観音さまとして祀られておりましたが、6代家信公の霊夢によって境内地へ堂宇を建立し安置いたしました。また、

### Q3

お坊さんとしての心がけは何ですか？

この4間の観音堂は、全ての木材を大樫1本から使い建てられ珍重されております。大正2年より西国三十三観音の掛け軸33幅を6年に一度御開帳しております。

### Q4

「ちかい」の読者に何か頂けますか？

12年に一度午年に本開帳しております聖観音の『御開帳記念湯呑み』を10名さまに差し上げます。般若心経が書かれています。

### 【交通】

名鉄蒲郡線「形原」駅より徒歩15分

### 【主な行事】

- 観音菩薩御縁日 毎月17日18日
- 浜施餓鬼 3月彼岸の1日
- 月並総廻向 5月18日
- 盆施餓鬼 8月6日

### 【お問い合わせ】

利生院  
〒443-0104  
愛知県蒲郡市形原町東上野7  
TEL 0533 (57) 3263



◀三十三観音御開帳



◀本堂



◀聖観音